

# りあん

～きずな～

Vol.1  
2014

愛知県訪問看護ステーション協議会 会報  
**創刊号**

りあんとは、  
フランス語で“絆”という意味です。



## 新協議会の発足にあたって

愛知県訪問看護ステーション協議会 会長 中井 加代子

平成26年4月、愛知県訪問看護ステーション協議会設立総会が開催され、新たな協議会の体制がスタート致しました。近年、在宅医療・訪問看護の重要性が高まり、情報の共有や政策への関与においても、団体として一元化し充実強化を図ることが必要となり、愛知県訪問看護ステーション管理者協議会と愛知県訪問看護ステーション連絡協議会を発展的に解消し、当協議会が発足致しました。

新協議会におきましては、これまでの二つの協議会が果たしてこられた役割と実績を受け継ぐと共に、これから訪問看護の推進に貢献できるよう、また、訪問看護を取り巻く課題の解決や改善につながる活動ができるよう、会員の方々のご意見を踏まえながら邁進して行きたいと存じます。

現在、県内約65%の訪問看護ステーションにご入会をいただいております。全ステーションの入会をめざし、私達の力を結集し、訪問看護の充実発展に努めてまいりますので、皆様方の温かいご支援をよろしくお願ひ申し上げます。



# ごあいさつ

## 副会長



公益社団法人愛知県医師会 理事  
**市川 朝洋**

この度、愛知県医師会の代表として副会長を務めさせていただくことになりました。昨年度まで運営しておりました「愛知県訪問看護ステーション連絡協議会」においても役員を務めさせていただいておりましたので、今までの経験と愛知県医師会代表としての立場を活かし、愛知県下における訪問看護ステーションを取り巻く環境の改善等に対し、少しでもお役に立てれば幸いです。



訪問看護ステーション太陽・緑 所長  
**加藤 容子**

1992年「指定老人訪問看護制度」の創設から22年、訪問看護は、在宅療養看護を担ってきました。このように振り返れば、訪問看護は青年期を迎えていました。訪問看護に対する国民のニーズ、期待に応えられるステーション運営をしなければなりません。

「ときどき入院、ほぼ在宅」の時代、訪問看護ステーション協議会副会長として微力を注ぎたいと思います。

## 理事

南医療生活協同組合 ありまつ訪問看護ステーション 所長  
**朝倉 清美**

忙しい毎日の内で、協議会への参加は色々と考える機会を与えてもらっています。訪問看護が地域の力となるように皆様と力を合わせて活動をしていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

豊田地域訪問看護ステーション 管理者  
**加納 美代子**

タイムリーな情報提供や人材育成研修など訪問看護の活性化を目指し、会員の方に身近な協議会となる様努めたく思います。ぜひ皆様の声を聴かせて下さい!訪問看護普及や拡大のため一緒に取り組みませんか。

J.A.愛知厚生連更生訪問看護ステーション 所長  
**永井 知直実**

訪問看護は幅広い疾患・看護の研鑽・多職種との連携など本当に力量が問われる世界だと日々実感しています。会員の皆様のニーズを形にしていけたらと思います。宜しくお願ひします。

れんげ訪問看護ステーション 所長  
**星野 智穂弥**

訪問看護の動向を見据えた研修企画、実施ができるよう情報を発進していきたいです。ステーションで日々頑張っておられる方々が、安心してその力量を存分に發揮できるよう貢献できればと考えています。

すみれ訪問看護ステーション 所長  
**森田 貞子**

新たに愛知県訪問看護ステーション協議会として理事をさせて頂きます。会員の皆様の、要望に応えられるような活動や企画を運営し、質の向上に繋げていきたいと考えています。宜しくお願ひ致します。

一般社団法人名古屋市医師会 理事  
**江口 武史**

名古屋市医師会で地域医療や訪問看護の担当理事をしています。愛知県訪問看護ステーション協議会発足、誠におめでとうございます。今後我が国の高齢化はますます進みます。住み慣れた自宅でみとられることを望む高齢者を地域で支える際に訪問看護は欠かせず、ニーズはますます高まっていくと思われます。微力ながら協議会の発展に協力できるよう努力いたします。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

名古屋市療養サービス事業団 訪問看護課長  
**近藤 佳子**

地域完結型医療が推進される中、訪問看護はその中核的役割が期待されています。会員の皆様とともに、経営安定や看護の質向上に努め、愛知県民の地域医療の向上に寄与したいと思っております。

公益社団法人愛知県看護協会 常務理事  
**兵藤 千草**

この協議会の事務局が愛知県看護協会内に設置されておりますので、事務局としての役割を中心に考えております。また、看護協会としてキャッチした情報を、速やかに提供できるようにしていきたいと思います。

愛知県看護協会立訪問看護ステーションたかつじ 所長  
**真下 美枝子**

愛知県の訪問看護が推進するよう事業の企画・運営に一杯携わらせていただきます。今後、会員のみなさまのご協力のもと協議会が発展できるよう貢献してまいりたいと思っております。

稻沢市医師会訪問看護ステーション 管理者  
**吉田 幸代**

この度、本協議会は新たな出発となりました。高齢化が進む中、訪問看護は重要な担い手として期待されています。私も委員の一員として協議会と訪問看護の推進に微力ながら貢献できたらと思います。

## 監事

公益社団法人愛知県医師会 医療業務部 部長  
**高田 聰**

この度、ご推薦により「愛知県訪問看護ステーション協議会監事」を拝命することとなりました。皆様方のお力を借り、愛知県医師会事務局での経験や知識を最大限に活かし、協議会運営の一助となるよう務めさせて頂く所存でございますので、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

名古屋市療養サービス事業団 在宅療養部長  
**山羽 能吏子**

こんにちは、監事の山羽です。7月から名古屋市療養サービス事業団にいます。訪問看護ステーションが今後共大きな役割・期待に応え、発展していくよう微力ながら責務を果たしたいと思います。

# 設立総会

日 時 平成26年4月26日(土) 13時半~16時

場 所 中区役所ホール

この度、愛知県訪問看護ステーション協議会設立総会が中区役所ホールで、出席者148名、委任状75名、合計223名で開催されました。まず、この会の設立準備委員会委員長の公益社団法人愛知県看護協会会长中井加代子氏より愛知県訪問看護ステーション協議会設立への経緯やこれからの展望など交えた開会のあいさつがなされました。来賓には、愛知県知事、名古屋市副市長、公益社団法人愛知県医師会会长、一般社団法人名古屋市医師会会长、一般社団法人全国訪問看護事業協会副会長、日本在宅看護学会副理事長の方々をお迎えして祝辞を頂戴しました。また、祝電の披露も行われました。



議事は、議長に終訪問看護ステーション管理者神田春美氏を推薦し、会則(案)、役員選任、平成26年度事業計画(案)・収支予算(案)について討議され、役員15名の信任、議事全てが承認されました。事業計画においては、経営セミナーや研修会開催、訪問看護普及活動講演会、調査研究、広報活動などが盛り込まれており、協議会設立前の2団体の特色も生かされた内容になっていました。

その後、野の花診療所所長の徳永進氏をお招きして「訪問看護が目指す方角」という演題で記念講演が行なわれました。徳永先生は鳥取生まれの関西弁で耳に心地よい語り口調で会場中にたくさんの笑顔が自然にこぼれ、また心に沁みる内容でした。具体的には診療所の紹介や訪問看護の目指す方角の内容が語られ、日頃の看護活動の共感とともに看取り看護の知識が充実されました。最後に愛知県訪問看護ステーション協議会副会長の加藤容子氏のあいさつで閉会されました。

## 経営セミナー



日 時 平成26年7月26日(土) 14時~16時半

場 所 名古屋市立大学病院 3階大ホール

講 演 「平成26年度診療報酬改定をどう活用するか」

一般社団法人オフィス萩原 代表理事 萩原 正子氏

各県の訪問看護活動状況を交えながら営利法人が3倍になり、ステーション数は増加をしているが、看護師数(常勤換算)は2.5~5人が65%を占めていることを説明されました。

「機能強化型訪問看護管理療養費1・2」「精神科重症患者早期集中支援管理連携加算」「精神科複数回訪問加算」「訪問看護基本療養費II」「在宅患者訪問褥瘡管理指導料」など、特に訪問看護師が知っておく内容を把握し、できるだけ算定要件を満たすための具体的な案を提示していただきました。

その算定要件を踏まえステーションを大規模化へ目指していくことや、また各ステーションでの特色(強み)を営業活動としていくことを説明してくださいました。介護保険2割負担となる利用者も出てくる背景の中で経営、労働環境、人材育成について具体的なお話で、わかりやすくエネルギッシュな講演でした。

業務に対する積極性、利益に対するこだわり、社会状況や関連情報に目を向け、業務の失敗・成功要因の追及をして論理的思考(ロジカルシンキング)で経営能力を向上していくことの重要性を言及されました。

会場では、出席した管理者たちが真剣に耳を傾け、「萩原先生は管理者の味方であり、管理者のモチベーションを上げてくれる」との声も聞かれました。

加藤副会長より「私たちは法によって守られており、管理者としてタイムリーに情報を持ち、常に経営戦略を立てていかないといけない」とコメントされ閉会されました。

# 今後の研修等のご案内

## 訪問看護研修会

日時 平成26年10月18日(土) 14:00~16:30

場所 愛知県医師会館 9階大講堂

内容 在宅褥瘡ケアを学ぶ

～在宅褥瘡管理の知識を深めよう～

講師 愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
奥井 真由美 氏

ぜひ、ご参加ください！

若干名、空がございます。  
10月10日(金)までFAXにて  
お申込みを受付けております。

## 訪問看護普及啓発講演会

日時 平成27年1月17日(土) 14:00~16:00

場所 栄ガスビル5階 501号室

内容 老いること・死ぬこと・愛すること

講師 日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員  
「老いの風景」作者  
渡辺 哲雄 氏

対象 愛知県に在住の方



## 専門委員会について

愛知県訪問看護ステーション協議会の理事8名が、専門委員に推薦され、実際の研修会等の企画・運営を行っています。この写真は、第3回専門委員会の様子です。毎回和気あいあいとした雰囲気の中で、会員の皆様にとって意義のある協議会にするために、活発な意見を交わしています。専門委員会では、会員の皆様のご意見を基に活動方針を決めています。研修会等でのアンケートには、沢山のご意見をお寄せいただきたいと思います。

今後とも、会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。



### 編集後記

澄み切った青空に秋を感じるこの頃、いかがお過ごしでしょうか？寒い冬が来るまでしばらく訪問には気持ちの良い季節ですね。

当協議会が4月に設立し、あっという間に秋になってしまったという感じです。

これから、会報誌“りあん”をより充実した内容にしていきたいと思います。ぜひ、お楽しみに(^^♪



愛知県訪問看護ステーション協議会

〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26-15 愛知県看護協会立訪問看護ステーションたかつじ内  
TEL:052-871-7611 FAX:052-871-7887

発行日／平成26年10月1日